

デジタル フォトプリンター

取扱説明書

UP-CX2

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～6 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ❶ 電源を切る。
- ❷ 電源コードや接続コードを抜く。
- ❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示



アース線を
接続せよ

目次

⚠ 警告.....	4
⚠ 注意.....	5

はじめに

本機の特長.....	7
主な使用例	7
各部の名称と働き	7
前面	7
背面	9

準備

付属品を確認する	10
パソコンと接続する	11
パソコンにプリンタードライバーを インストールする	11
接続する	11

操作

プリント紙・インクリボンを取り付ける	12
プリント紙・インクリボンの取り扱いに ついて	12
プリント紙・インクリボンを取り付ける前に	13
プリント紙・インクリボンを取り付ける	13
ペーパートレイを取り付ける	17
プリント紙・インクリボンを交換する	18
プリント紙・インクリボンを取りはずす	18
プリント紙・インクリボンを取り付ける	19
インクリボンが切れてしまったときは	19
ペーパーホルダーにカットくずがいっぱい なったときは	20
パソコンからプリントする	21

その他

本機の性能を保持するために	23
---------------------	----

使用上のご注意	23
お手入れ	24
ご使用になれるインクリボンとプリント紙に ついて	26
仕様	26
プリントできないときは	28
故障かなと思ったら	29
保証書とアフターサービス	29



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



分解禁止

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると火災や感電の原因となります。

取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれすると、漏電による感電発火の原因となることがあります。



指示

表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を
与えることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となる場合があります。



指示

付属の電源コードを使用する

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となる場合があります。



アース線を接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となる場合があります。

次の方法でアースを接続してください。

- 電源コンセントが3極の場合
付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- 電源コンセントが2極の場合
付属の3極→2極変換プラグを使用し、変換プラグから出ている緑色のアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。

安全アースを取りつけることができない場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となる場合があります。



指示

お手入れの際は、電源を切る

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となる場合があります。



指示

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となる場合があります。

充分注意して接続・配置してください。



指示

移動時にはコード類ははずす

電源コードや接続コードは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となる場合があります。

移動時には、コード類ははずしてください。



高温

インクリボンの装着口の内部に手を入れない

中にあるサーマルヘッドが熱くなっている場合があり、やけどの原因となる場合があります。



指示

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

プリント紙排出口をのぞかない

プリント紙排出口からプリントされたプリント紙が排出されますので、のぞきこむと失明やけがの原因となる場合があります。

プリント紙の排出口はのぞかないでください。



禁止

通気孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から 10 cm 以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

積み重ねて設置しない

本機を積み重ねて設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。



指示

プリント紙は縦置きにする

横に置くと回転して落下し、けがの原因となることがあります。



禁止

排紙トレイは、人通りの妨げになる場所には設置しない

設置された排紙トレイが通路に飛び出していると、通行人がぶつかってけがをするおそれがあります。

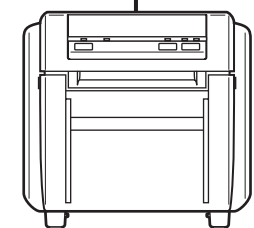
はじめに

本機の特長

デジタルフォトプリンター UP-CX2 は、パソコンから送られてくるデジタルスチルカメラなどの画像データを4種類のサイズのプリント紙に、高速フルカラー（各色256階調処理、1670万色）でプリントするための、高画質、高解像度（300 dpi）の昇華熱転写型デジタルフォトプリンターです。

主な使用例

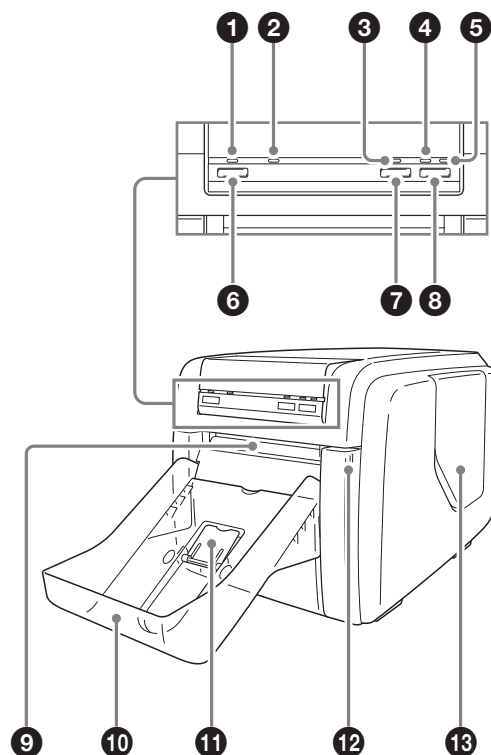
パソコンなど
プリントする画像のデータを送り、
プリンターをコントロールします。



デジタルフォトプリンター
UP-CX2

各部の名称と働き

前面



① MATTE ランプ

点灯：マット仕上げでプリントします。

消灯：プリンタードライバーで設定されたプリント仕上げでプリントします。

② (PRINT) ランプ

点灯：電源がオンになっています。

点滅（0.5 秒間隔）：プリントデータを受信中です。

点滅（1 秒間隔）：プリント中です。

③ CLEANING ランプ

点灯：クリーニング処理中です。

点滅：クリーニングカートリッジが挿入されていて、操作待ち状態です。

④ ALARM ランプ（28 ページ）

点灯（赤）：プリンターの動作に問題があります。ソニー業務用ご相談窓口までご相談ください。

点灯（オレンジ）：紙詰まり、またはリボン切れが発生しています。

⑤ ランプ (28 ページ)

点灯：次のいずれかのときに点灯します。

- プリント紙またはインクリボンがなくなった。
- プリント紙またはインクリボンが挿入されていない。
- プリント紙とインクリボンのサイズが不一致。

点滅：プリント中にプリント紙またはインクリボンがなくなった場合に、プリント紙とインクリボンを交換するとランプが点滅します。交換後 RESET ボタンを押すと、ランプが消灯します。

⑥ MATTE ボタン

約 1 秒長押しして、マット仕上げでプリントするかどうかを選択します。

ボタンを長押しすると、MATTE ランプが点灯し、マット仕上げが選択されます。もう一度長押しすると、MATTE ランプが消灯し、プリンタードライバーで設定されたプリント仕上げでプリントします。

MATTE ボタンの使用方法について詳しくは、「パソコンからプリントする」(21 ページ)をご覧ください。

⑦ CLEANING ボタン (24 ページ)

クリーニングを行うときに押します。

⑧ RESET ボタン

プリント中にプリント紙またはインクリボンがなくなった場合、またはエラーが発生した場合に、対処後プリントを再開するときに押します。

⑨ 排紙口

プリント紙が排出されます。

⑩ ペーパートレイ (17 ページ)

排出されたプリント紙がたまります。

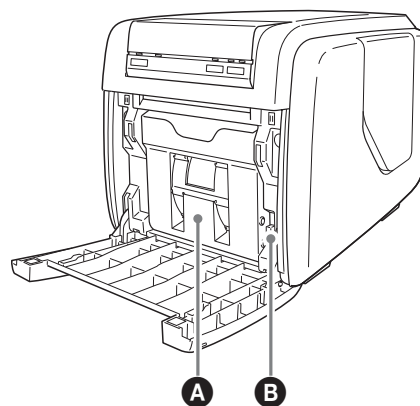
⑪ 排紙ストッパー (17 ページ)

プリント画のサイズが小さい場合に、立てて使用します。

⑫ フロントドア (13 ページ)

プリント紙を交換するときに開閉します。

フロントドアを開けた場合



⑬ ペーパーホルダー (13 ページ)

プリント紙を入れます。

プリント画とプリント画の間にできる余白が切り取られ、ペーパーホルダーの上部にたまります。

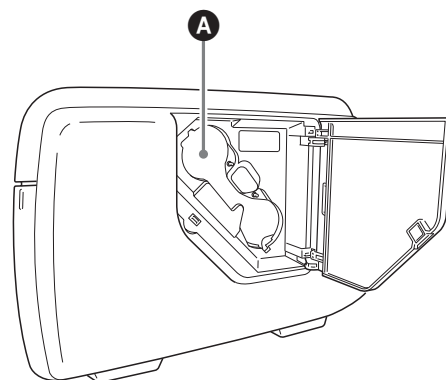
⑭ ペーパーホルダー取り出しボタン (13 ページ)

ペーパーホルダーを取り出すときにボタンを押します。

⑬ サイドドア (16 ページ)

インクリボンを交換するときに開閉します。

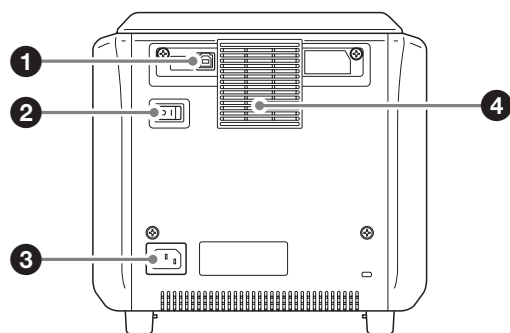
サイドドアを開けた場合



⑮ インクリボン装着口 (16 ページ)

インクリボンを取り付けます。

背面



① USB 端子（デバイス）（11 ページ）

付属の USB ケーブルを介して、パソコンと接続します。
USB ハブを使用して接続した場合は、動作を保証いたしません。

② POWER スイッチ

本機の電源をオン／オフします。

③ ～ AC IN（電源）端子（11 ページ）

付属の電源コードを接続します。

④ 通風孔

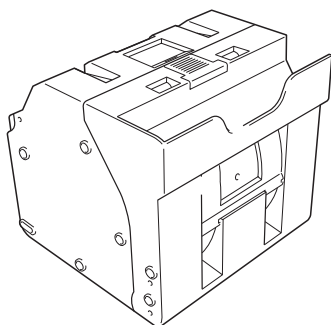
サーマルヘッド冷却ファン用のフィルターが内蔵されています。

準備

付属品を確認する

付属品を確認してください。

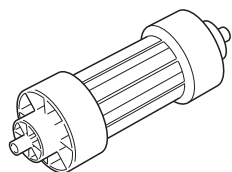
ペーパーホルダー



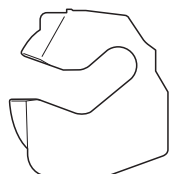
プリンター本体の中に入っています。電源を入れる前に本体から取り出してください。

ペーパーホルダーの中に入っています。

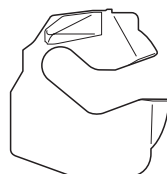
ペーパーコア (1)



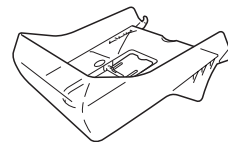
アダプター (左) (1)



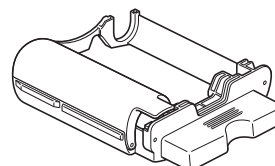
アダプター (右) (1)



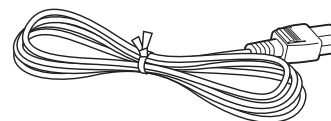
ペーパートレイ (1)



インクリボンホルダー (1)



電源コード (1)



クリーニングカートリッジ (1)

3 極→2 極変換プラグ (1)

USB ケーブル (1)

CD-ROM (1)

ソフトウェアライセンス契約書 (1)

ご使用になる前に (1)

保証書 (1)

ご注意

- 梱包材から本体を取り出す際は、腰を痛めないようにご注意ください。
- 梱包箱や緩衝材は、本機の移動や輸送の際に必要です。捨てずに保管することをおすすめします。
- 輸送の際は、本機からインクリボンとプリント紙を取りはずしてください。
- 輸送の際は、ペーパーホルダーにたまっている紙片を取り除いてください。紙片が本機の内部に入り込み故障の原因となる場合があります。

パソコンと接続する

付属の USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、電源コードも接続します。接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

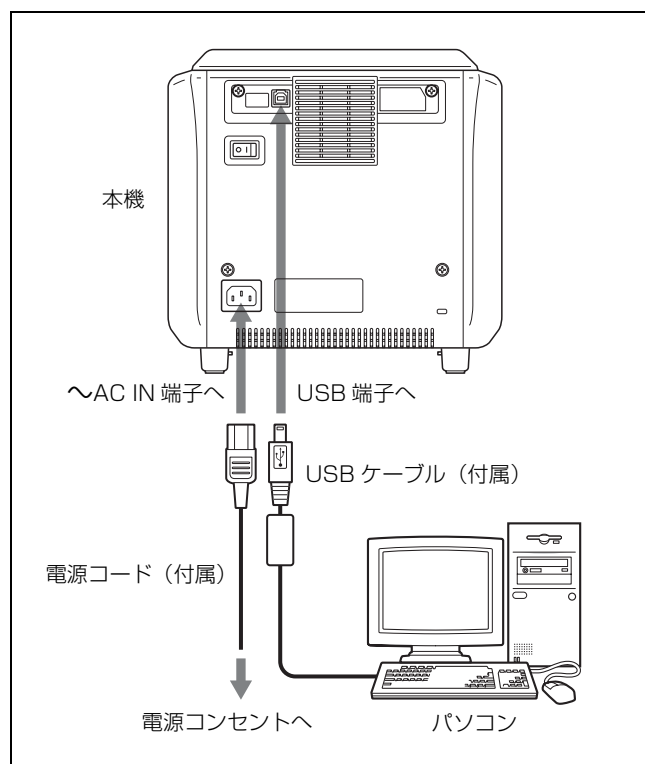
パソコンにプリンタードライバーをインストールする

パソコンに接続する前に、付属のプリンタードライバーをインストールします。インストールのしかたについては、付属の CD-ROM に格納されているインストールマニュアル、および「Readme」をお読みください。

接続する

ご注意

- パソコンの説明書もあわせてご覧ください。
- ケーブルのコネクターは最後までしっかり差し込んでください。
- 付属のプリンタードライバーは、ネットワーク経由での使用には対応していません。
- ハブを使用した USB 接続をする場合は、動作を保証いたしません。



コンセントが2芯の場合は、コンセント側の電源プラグに付属の3極→2極変換プラグを装着してください。このとき、変換プラグに付いている緑色のアース線を必ず建物のアース端子に接続してください。

3 極→2 極変換プラグをご使用になる場合のご注意

アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

操作

プリント紙・インクリボンを取り付ける

プリント紙・インクリボンの取り扱いについて

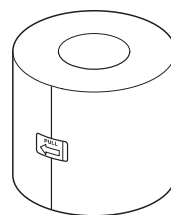
ご注意

- プリントパックにはインクリボンが2個、プリント紙が2巻入っています。インクリボンとプリント紙は同じ箱に入っているものを必ずセットでお使いください。詳しくは、「ご使用になれるインクリボンとプリント紙について」（26 ページ）をご覧ください。
- インクリボンとプリント紙は余分に巻いてあります。インクリボンとプリント紙が余っていても、必ず新しいインクリボンとプリント紙をセットで取り付けてください。余ったプリント紙を使うと故障の原因となります。
- プリント紙のサイズに合ったインクリボンをセットでお使いください。異なる組み合わせでお使いになると、正常なプリント結果が得られないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。
- プリント紙のプリント面やインクリボンのインクには触らないでください。プリント面やインクに指紋やほこりが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。
- 印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。また、インクリボン1個とプリント紙1巻のセットで印画可能な枚数は以下のとおりです。

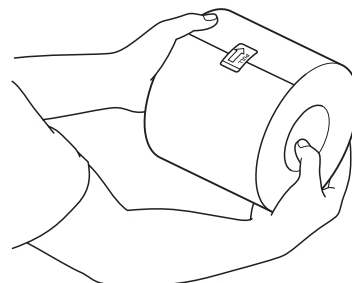
プリント パック	2UPC-C53 シリーズ	2UPC-C54 シリーズ	2UPC-C55 シリーズ	2UPC-C58 シリーズ
印画枚数	360	215	180	160
印画サイズ	89 × 127 mm (± 2 mm)	102 × 152 mm (± 2 mm)	127 × 178 mm (± 2 mm)	102 × 203 mm (± 2 mm)

- インクリボンやプリント紙を使用途中で交換しないでください。インクリボンやプリント紙を途中で交換した場合、上記の印画可能枚数は減少することがあります。

- プリント紙を置くときは、下図のように縦置きにしてください。横に置くと回転して落下し、けがの原因となることがあります。

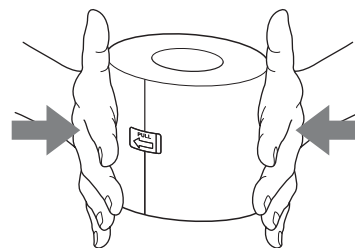


- プリント紙は重いので両手でしっかりお持ちください。落下させるとけがの原因となることがあります。



両手でしっかり持つ。

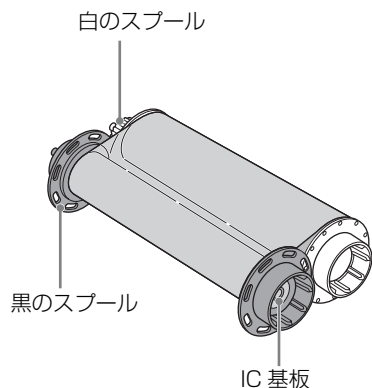
- プリント紙をプリンターにセットする際、プリント紙にペーパーコアを差し込みにくい場合は、プリント紙を両側から押して、円形に直してからお使いください。



両側から押す。

- インクリボンは、取り付けるまで、白と黒のスプールの組み合わせをはずさないでください。

- 黒のスプールには IC 基板が組み込まれています。IC 基板の端子部には手や金属などで触れないでください。また、強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。そのインクリボンが使用できなくなる場合があります。



プリントバック保存上のご注意

- 次のような場所での保存は避けてください。
 - －温度の高いところ
 - －湿度やほこりの多いところ
 - －直射日光のあたるところ
- 開封後は、なるべく早くご使用ください
- 輸送時など、使用途中で保存しなければならない場合は、製品が入っていた袋に入れてください。

プリント紙・インクリボンを取り付ける前に

新しいプリント紙を取り付ける際に定期的にサーマルヘッドなどのクリーニングを行ってください。
クリーニングについて詳しくは、「プリンター内部のクリーニング」(24 ページ)をご覧ください。

プリント紙・インクリボンを取り付ける

初めてプリンターをお使いになる場合は、まずプリント紙およびインクリボンを取り付けてください。

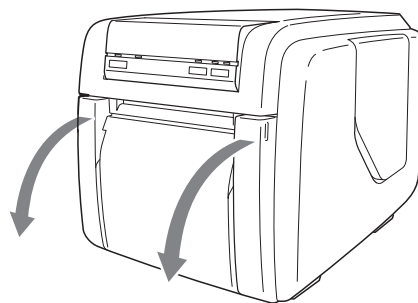
ご注意

- 必ず専用のプリントバックをお使いください。
- プリント紙とインクリボンは、必ずセットで交換してください。

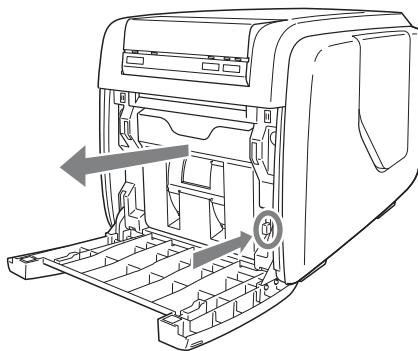
ペーパーホルダーにアダプターを取り付ける

プリント紙の紙幅は、プリントバックによって異なります。2UPC-C54 シリーズおよび 2UPC-C58 シリーズを使用する場合は、ペーパーホルダーにアダプターを取り付けて、幅を調整します。

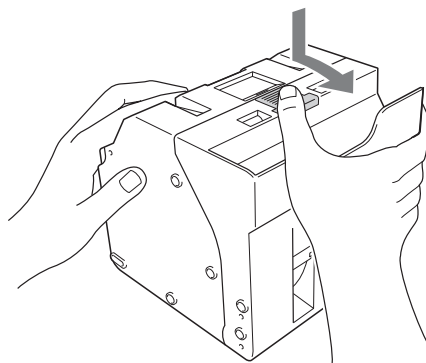
- 1 フロントドアを開ける。



- 2 ペーパーホルダー取り出しボタンを押し、ペーパーホルダーを引き出す。



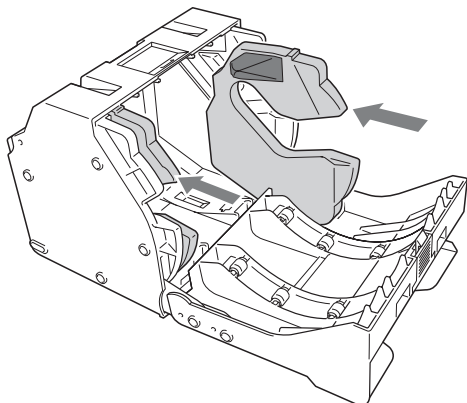
- 3 上部のボタンを押して、ペーパーホルダーを開ける。



4 ペーパーホルダーの幅を調節する。

2UPC-C54 シリーズおよび 2UPC-C58 シリーズを使用する場合

ペーパーホルダーに左右のアダプターを取り付けます。



メモ

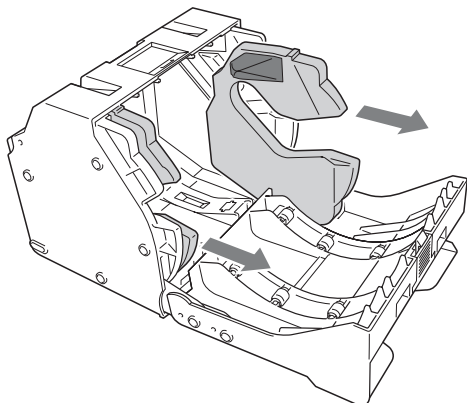
アダプターの上辺に付いているシールの色とペーパーホルダーのシールの色を合わせてください。

ご注意

アダプターは奥までしっかり差し込んでください。

2UPC-C53 シリーズおよび 2UPC-C55 シリーズを使用する場合

ペーパーホルダーからアダプターを取りはずします。

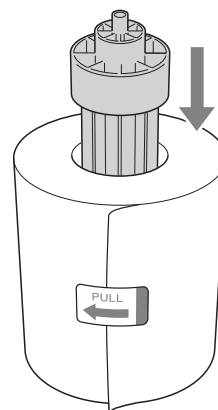


ご注意

アダプターはなくさないように保管してください。

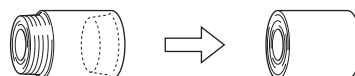
プリント紙を取り付ける

1 プリント紙にペーパーコアを差し込む。

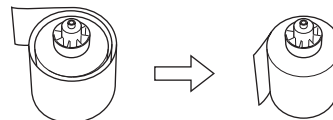


ご注意

- 用紙の端がそろっていない場合は、端を平らにそろえてから取り付けてください。そのまま取り付けると、故障の原因となることがあります。

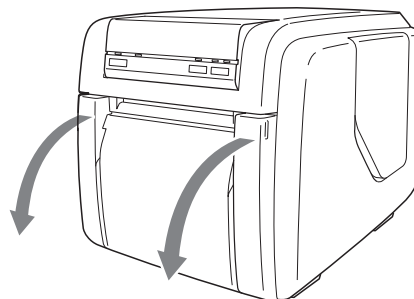


- 用紙の巻きがゆるんでいる場合は、巻き直してから取り付けてください。そのまま取り付けると、故障の原因となることがあります。

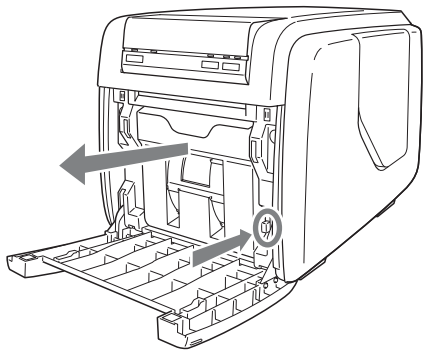


- 用紙を硬いものにぶついたり、強くつかまないのでください。用紙が折れたり曲がったりして、プリントの品質に影響がでることがあります。

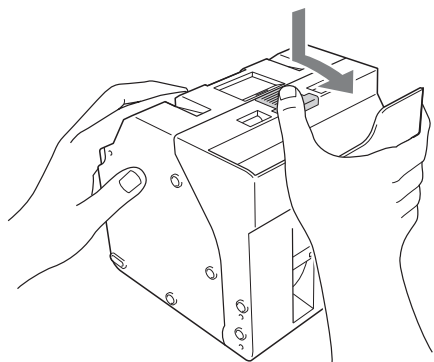
2 フロントドアを開ける。



- 3 ペーパーホルダー取り出しボタンを押し、ペーパーホルダーを引き出す。

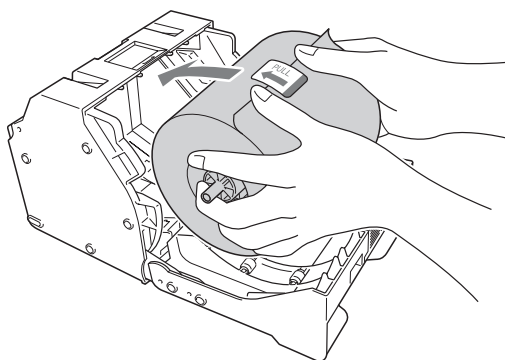


- 4 上部のツメを押して、ペーパーホルダーを開ける。



- 5 プリント紙をペーパーホルダーに入れる。

プリント紙の中央にあるシールの矢印が奥を向くように入れます。



ご注意

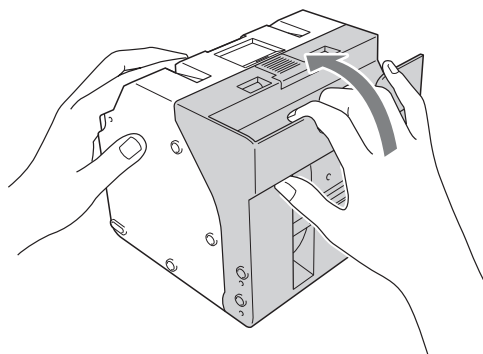
プリント紙を取り付けるときは、ペーパーホルダーのふたを完全に開いてください。完全に開いていないと、故障の原因となることがあります。

- 6 プリント紙の中央についているシールをはがす。

ご注意

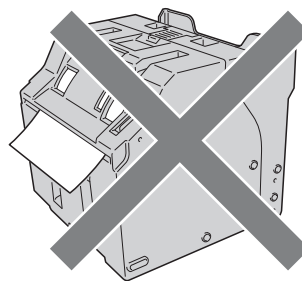
- プリント紙についているシールはすべてはがしてください。シールがプリンター内に残ると、トラブルの原因となることがあります。
- プリント紙をセットした後は、プリント面（ロール紙の内側の面）には触れないでください。指紋や汗、折り目が付くと、プリントの品質に影響が出ることがあります。
- プリント紙はしっかり奥まで入れてください。

- 7 ペーパーホルダーを閉める。



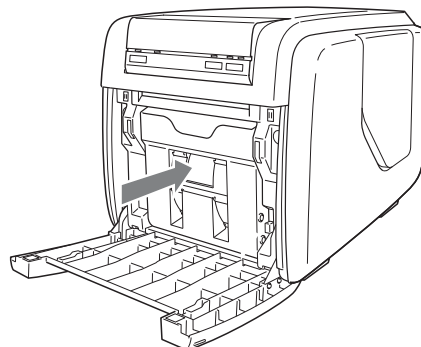
ご注意

ペーパーホルダーを閉じた際に、プリント紙の先端がペーパーホルダーの排出口から出ないように注意してください。

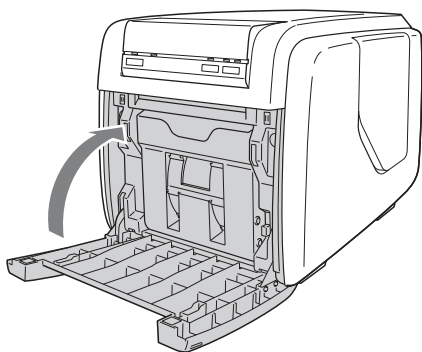


- 8 ペーパーホルダーを本機の中に戻す。

カチッと音がするまで、押し込んでください。

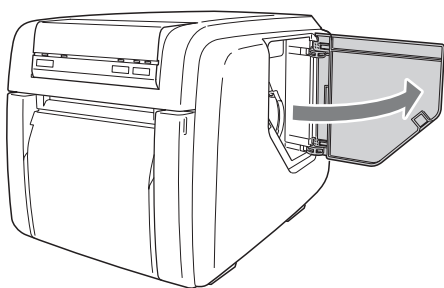


9 フロントドアを閉める。

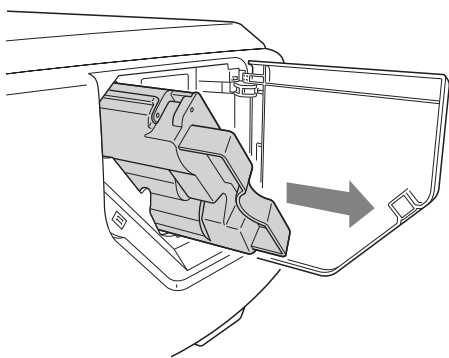


インクリボンを取り付ける

1 サイドドアを開ける。



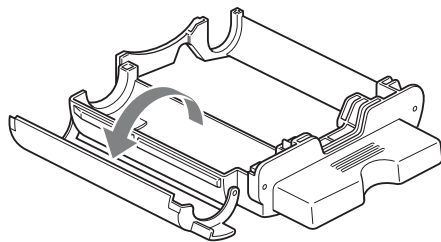
2 インクリボンホルダーを取り出す。



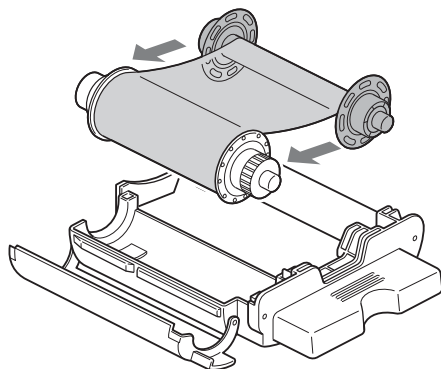
ご注意

インクリボンホルダーを取り出した後に、開口部へ手を入れないでください。内部の突起や可動部に触れると、けがや故障の原因となるおそれがあります。また、プリント直後はサーマルヘッドが高温になっており、触れるとやけどの原因となることがあります。

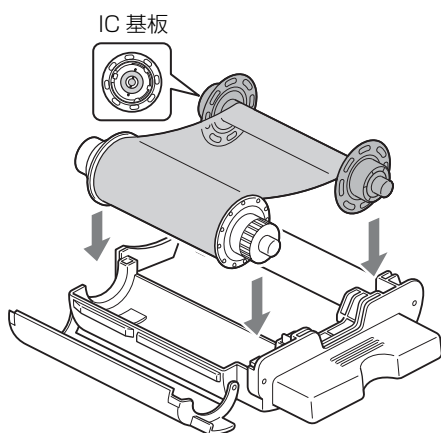
3 インクリボンホルダーのカバーを開ける。



4 インクリボンの白のスプールを黒のスプールから引き抜く。



5 リボンがゆるまないように巻きほどこき、インクリボンホルダーに取り付ける。

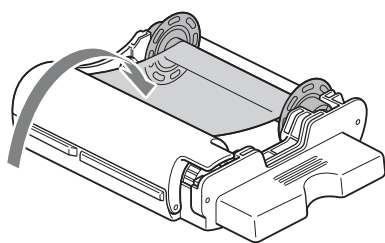


図のように白のスプールを手前側に、黒のスプールを奥側に取り付けてください。黒いスプールの IC 基板のある側は、カチッと音がするまで押し込んでください。

ご注意

インクリボンが折れ曲がっている場合は広げてください。

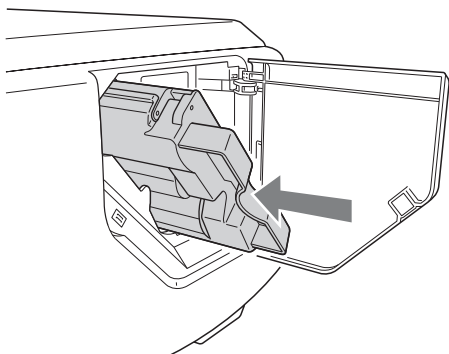
- 6 インクリボンホルダーのカバーを、カチッと音がするまでしっかりと閉める。



ご注意

インクリボンにゆるみがある場合は、スプールに巻き取ってください。

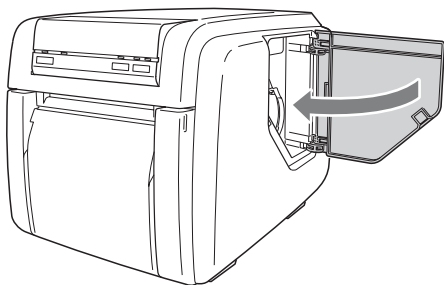
- 7 インクリボンホルダーを装着口に差し込み、取っ手のくぼんだ部分（矢印の箇所）を押して、奥まで挿入する。



ご注意

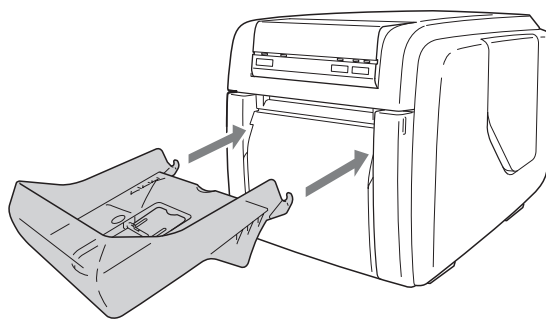
インクリボンホルダーは奥まで挿入してください。

- 8 サイドドアを閉める。



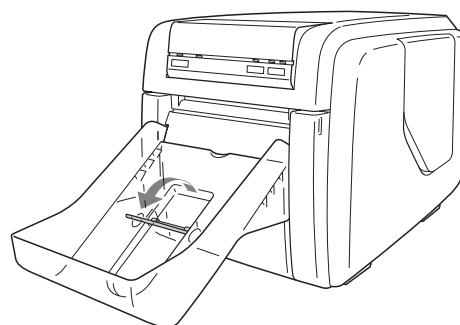
ペーパートレイを取り付ける

付属のペーパートレイを取り付けます。



プリント画を約 50 枚ためることができます。しかし、使用環境やプリント画の画像によっては、ためられる枚数が大きく異なります。出力されたプリント画は早めに取り出してください。

プリント画のサイズが小さい場合は、排紙ストッパーを立てて使用します。




排紙ストッパーを立てる。

ご注意

排出されるまでは、プリント紙に手を触れないでください。プリント紙が排紙口に残っている場合は、すぐに取り除いてください。

プリント紙・インクリボン を交換する

プリント中にプリント紙またはインクリボンが無くなった場合、ランプが点灯します。その場合は、以下の手順で交換してください。

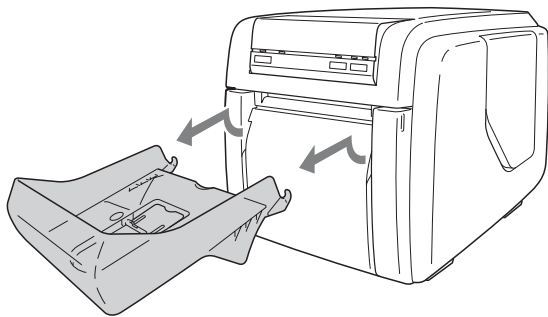
プリント紙・インクリボンを取りはずす

ご注意

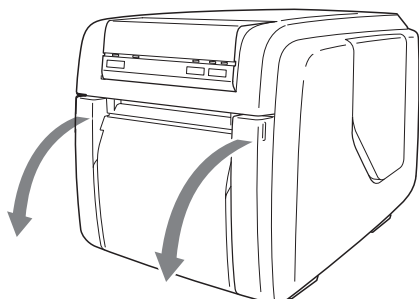
インクリボンとプリント紙は余分に巻いてあります。インクリボンとプリント紙が余っていても、必ず新しいインクリボンとプリント紙をセットで取り付けてください。余ったプリント紙を使うと故障の原因となります。

プリント紙を取りはずす

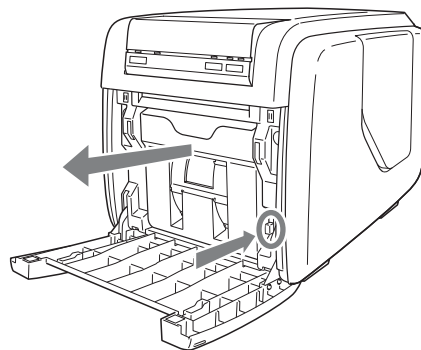
- 1 ペーパートレイの下部を持って水平に持ち上げ、手前に引いて、ペーパートレイを取りはずす。



- 2 フロントドアを開ける。



- 3 ペーパーホルダー取り出しボタンを押し、ペーパーホルダーを引き出す。

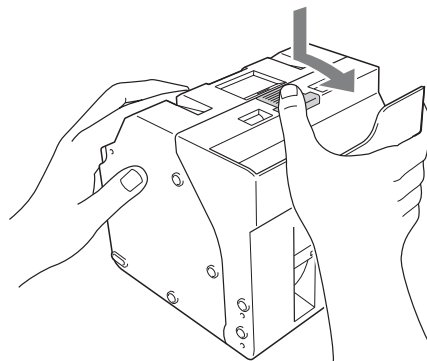


- 4 ペーパーホルダーにたまっている紙片を取り除く。

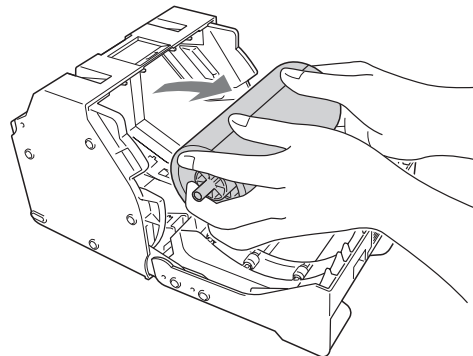
ご注意

切り取られた紙片がペーパーホルダーの中に多くたまっていると、紙片が排出されずに本体内に詰まり、故障の原因となる場合があります。プリント紙を交換するごとに、必ず紙片を取り除いてください。

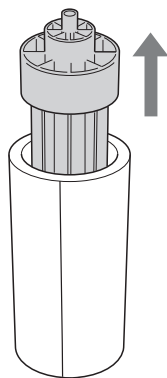
- 5 上部にあるボタンを押して、ペーパーホルダーを開ける。



- 6 プリント紙を引き出す。



7 取りはずしたプリント紙からペーパーコアを引き抜く。

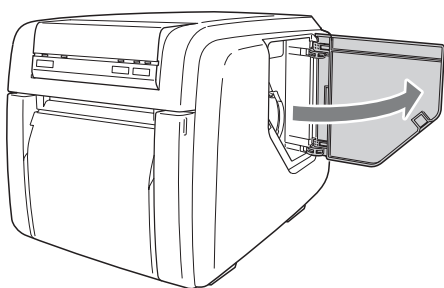


ご注意

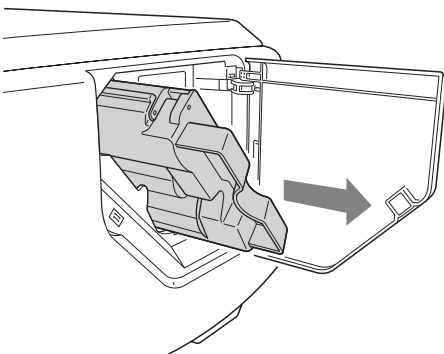
ペーパーコアは繰り返し使用します。なくさないように注意してください。

インクリボンを取りはずす

1 サイドドアを開ける。



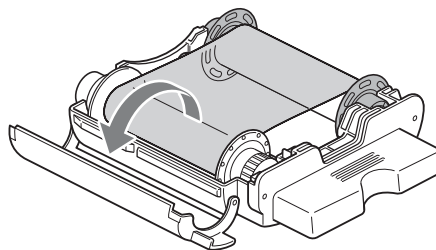
2 インクリボンホルダーを取り出す。



ご注意

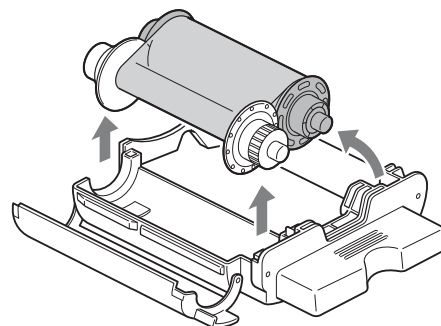
プリント終了直後は、本機内部のサーマルヘッドが熱くなっている場合があります。カートリッジを取りはずした後、インクリボン装着口の内部に手を入れると、やけどの原因となることがありますのでご注意ください。

3 インクリボンホルダーのカバーを開ける。



4 インクリボンを取りはずす。

取りはずした後、インクリボンの黒のスプールを白のスプールにはめ込みます。



所定枚数の印画を終えて取りはずしたインクリボンは、再度使用しないでください。

ご注意

インクリボンホルダーは繰り返し使用します。捨てないでください。

プリント紙・インクリボンを取り付ける

プリント紙・インクリボンの取り付けについて詳しくは、「プリント紙を取り付ける」(14 ページ)をご覧ください。

プリント紙・インクリボンの取り付けが終わったら、RESET ボタンを押してください。続けて操作ができるようになります。

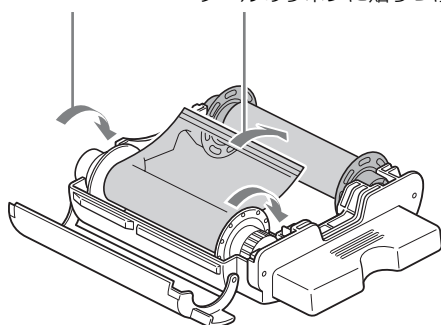
インクリボンが切れてしまったときは

テープなどでつなげば、残りのリボンを使うことができます。

1 サイドドアを開け、インクリボンホルダーを取り出す。

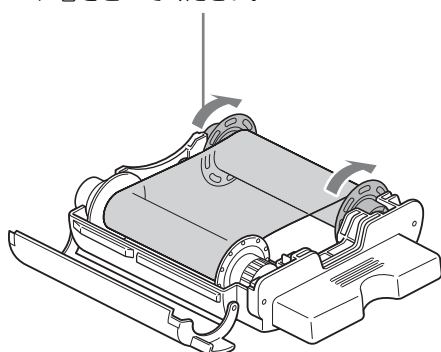
- 2** 白のスプールのリボンを引き出し、リボン先端の幅一杯にテープを貼り、黒のスプールのリボンに貼り付ける。

- ① リボンを引き出す。
② 白のスプールのリボンの先端に幅一杯にテープを貼り、黒のスプールのリボンに貼り付ける。



- 3** インクリボンのゆるみをとる。

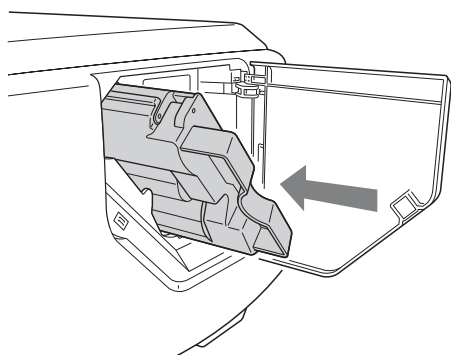
リボンのゆるみは、黒のスプールに巻きとってください。



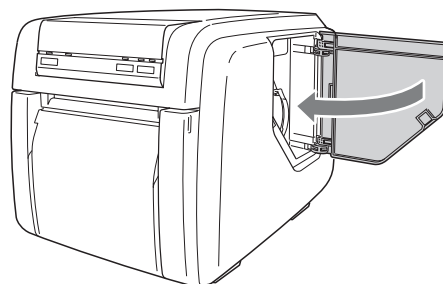
ご注意

テープで貼り付けた部分は、黒のスプールの方に完全に巻き取ってください。

- 4** インクリボンホルダーを本機に挿入する。



- 5** サイドドアを閉める。



リボンが切れた場所によっては、プリント画1枚分のリボンが失われる場合があります。

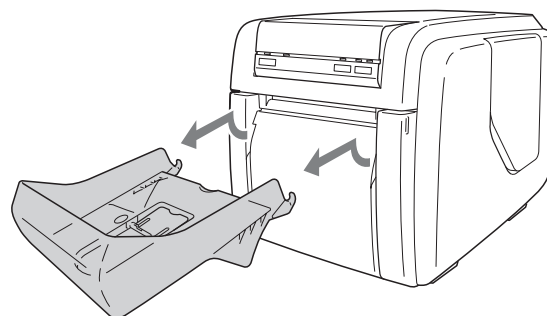
ペーパーホルダーにカットくずがいっぱいになったときは

ALARM ランプが点灯した場合は、プリント時に切り取られた紙片がペーパーホルダーに大量にたまっている可能性があります。以下の手順でたまった紙片を取り除いてください。

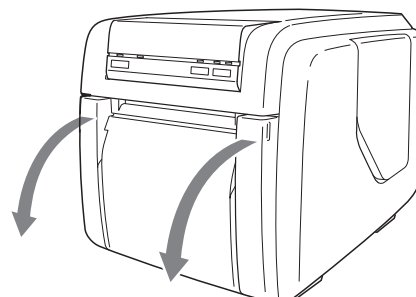
ご注意

ALARM ランプが点灯した場合以外にも、プリント紙を交換する際には必ず紙片を取り除いてください。大量の紙片がペーパーホルダーにたまっていると、紙片が本体内に詰まり、故障の原因となることがあります。

- 1** ペーパートレイを取りはずす。



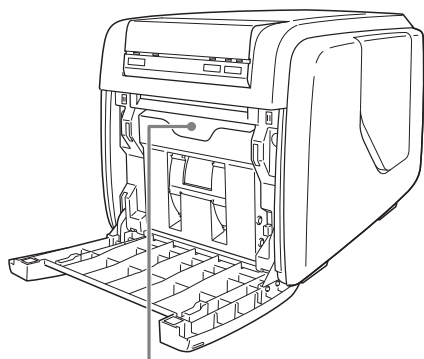
- 2** フロントドアを開ける。



- 3 ペーパーホルダー取り出しボタンを押し、ペーパーホルダーを引き出す。

ご注意

紙片が大量にたまっている場合は、紙片が本機の内部に引っかかり、ペーパーホルダーを取り出しにくくなることがあります。その場合は、ペーパーホルダー内の紙片をならしてから、ペーパーホルダーを取り出しください。



たまった紙片をならす

- 4 ペーパーホルダーにたまっている紙片を取り除く。

パソコンからプリントする

プリントを始める前に

- 付属のプリンタードライバーがパソコンにインストールされていますか。(11 ページ)
- プリンターがパソコンなどと正しく接続されていますか。(11 ページ)
- インクリボンとプリント紙は正しく取り付けられていますか。(14 ページ)
- インクリボンとプリント紙は正しい組み合わせでセットされていますか。(12 ページ)

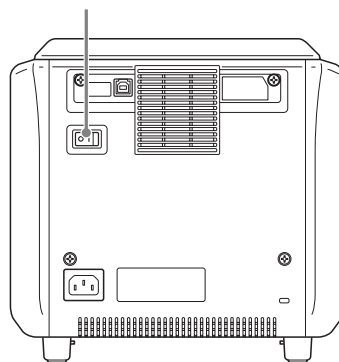
ご注意


プリント中は排紙口をのぞきこまないでください。プリント画の端で目や顔を傷つけ、失明などの危険があります。また、排紙口には異物を挿入しないでください。カッターが壊れ、破片でけがをする恐れがあります。

プリントするには

- 1 パソコンとプリンターの電源を入れる。


POWER スイッチ




数秒後、 (PRINT) ランプが点灯します。

ご注意

プリンターの電源を切った後再び電源を入れる場合は、5 秒以上経過してから電源を入れてください。

- 2  ランプが消えていることを確認する。

 ランプが点灯している場合は、使用するプリント紙とインクリボンのサイズが異なっていたり、正しくセットされていません。セットし直してください。

3 MATTE ランプでプリントの仕上げ（マットまたは光沢）を確認する。




MATTE ランプが点灯している場合は、プリンタードライバーの設定にかかわらず、マット仕上げでプリントされます。MATTE ランプが消灯している場合は、プリンタードライバーの設定に従って、光沢またはマット仕上げでプリントされます。

仕上げを変更するときは、MATTE ボタンを約 1 秒長押ししてください。

- プリント画に粘着テープを貼ったり、プリント画を消しゴムやデスクマットなどの可塑性を含むものに触れさせないでください。
- プリント画にアルコールなどの揮発性有機溶剤をこぼさないようにしてください。

4 パソコンからプリンターに画像データを送り、プリントを開始する。


詳しくは、付属のプリンタードライバーの説明書をご覧ください。

- ① 画像データが送られてくると、 (PRINT) ランプが点滅 (0.5 秒間隔) します。
- ② パソコンからプリント開始の命令が送られ、プリントが始まります。プリント中は  (PRINT) ランプの点滅がゆっくり (1 秒間隔) になります。
- ③ プリント終了後、排紙口からプリント画が出てきます。プリント時間は、画像サイズ、インクリボン、およびプリント紙によって異なります。プリントが終わると、 (PRINT) ランプが点灯します。

ご注意

- データの通信中やプリント中は、USB ケーブルを抜かないでください。
 - USB ケーブルを抜いて差し直すときは、ケーブルを抜いて 5 秒以上経ってからケーブルを差し込んでください。
 - ペーパートレイにためておける枚数は、使用環境やプリント画の画像によって大きく異なります。出力されたプリント画は早めに取り出してください。
- プリント画のサイズが小さい場合は、ペーパートレイの排紙ストッパーを立ててご使用ください。

プリントできないとき



エラーが発生してプリントできないときは、ALARM ランプまたは  ランプが点灯します。エラーの内容と対処については、「プリントできないときは」(28 ページ) をご覧ください。

ご注意

- プリント画を保存するときは
- 直射日光の当たるところや、温度や湿度の高いところに置かないでください。色が退色する場合があります。

その他

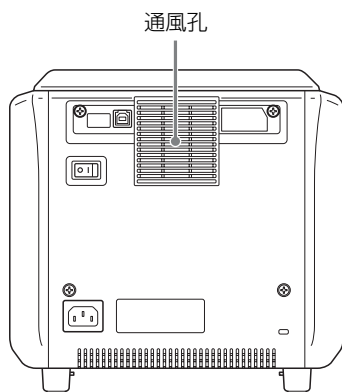
本機の性能を保持するために

本機の性能を保持するために、「安全のために」(2 ページ)、「 警告」(4 ページ)、「 注意」(5 ページ)とあわせてご覧ください。

使用上のご注意

設置上のご注意

- 水平な場所に置いてください。傾けたり、横にしたまま使用しないでください。故障の原因になります。
- ぶつけたり、落としたりしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - －不安定なところ
 - －ほこりの多いところ
 - －極端に寒いところや暑いところ
 - －振動の多いところ
 - －湿気の多いところ
 - －直射日光の当たるところ
- 本体の通風孔をふさがないようにご注意ください。故障の原因となります。



長い間で使用にならないときは

- 電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- プリントバックを使用途中で保存する場合は、製品の入っていた袋に戻して密封し、なるべく冷暗所にて保存してください。再度使用する場合には、水滴が付かないように、部屋の温度になじませてから開封し、使用してください。

輸送するときは

本機を輸送する際は、必ず付属品やインクリボン、プリント紙を取りはずし、ペーパーホルダーにたまっている紙片を取り除いてください。付属品をつけたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。取りはずしたインクリボンとプリント紙は製品が入っていた袋に入れて保存してください。

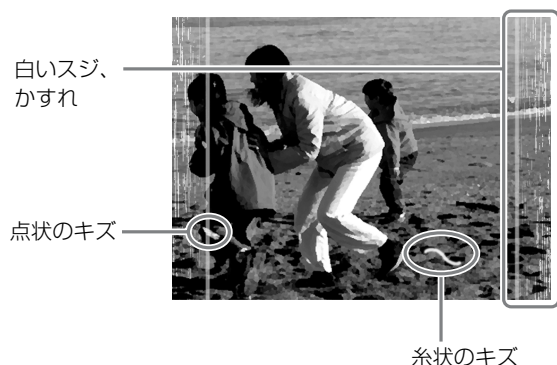
結露について

- 湿度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴が付くことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。
- 冬の寒い部屋から急に暖かい部屋にプリントバックを持ち込むと、インクリボンやプリント紙に水滴が付くことがあります。そのまま使用すると、プリンターの故障の原因になる場合があります。また、一度水滴が付いたプリントバックを使用すると、プリント画像にシミなどが現れることがありますので、急激な温度変化は避けてご使用ください。

お手入れ

プリンター内部のクリーニング

プリント画に白いスジやかすれ、キズなどの印画不良が生じた場合は、サーマルヘッドのクリーニングや、ローラーのクリーニングが必要です。特にプリントパック 2UPC-C54 シリーズや 2UPC-C58 シリーズを使って大量にプリントしたあとに、2UPC-C53 シリーズや 2UPC-C55 シリーズを使用すると、白いスジやかすれが出やすくなります。



クリーニングには以下のものがが必要です。

- プリンター本体に付属しているクリーニングカートリッジ
- プリントパックに同封されているクリーニングシート (Cleaning Sheet)
- プリント紙

ご注意

- クリーニングカートリッジは繰り返し使用します。捨てないでください。
- クリーニングシートは再利用できません。一度使った後は廃棄してください。
- プリント紙の残量が少ない場合にはエラーになることがあります。プリント紙を交換してやり直してください。

- 1 ペーパーホルダーが入っていることを ランプで確認する。

ランプが消灯していれば、ペーパーホルダーが入っています。

- 2 ペーパートレイを取りはずす。

- 3 サイドドアを開けて、インクリボンホルダーを取り出す。

- 4 クリーニングカートリッジをプリンターに挿入し、サイドドアを閉める。

CLEANING ランプが点滅します。

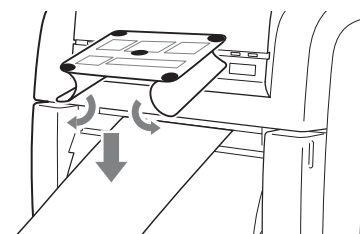
- 5 フロントパネルの CLEANING ボタンを押す。

CLEANING ランプが点灯し、プリント紙が約 30 cm 排出されます。

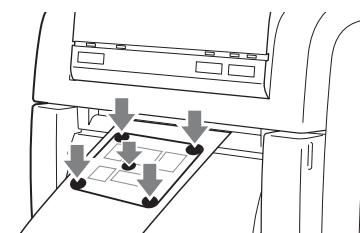
プリント紙が排出されると、CLEANING ランプが点滅します。

- 6 クリーニングシートの裏面（イラストが印刷されていない面）の紙をはがす。

表裏を間違えないように注意してください。



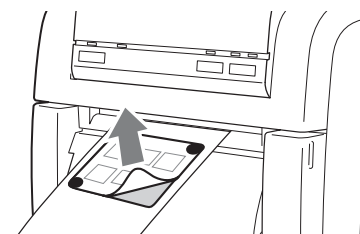
- 7 排出されているプリント紙の幅に合わせてクリーニングシートの向きを決め、図を参考に、全体を均等に貼り付ける。



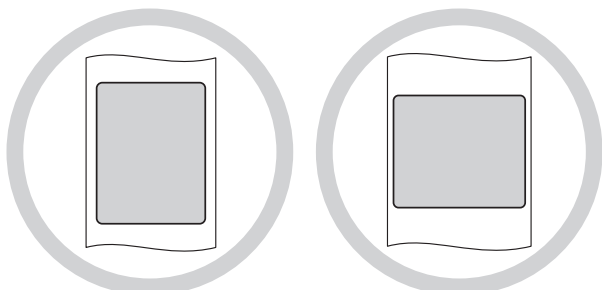
2UPC-C54/C58 シリーズをお使いの場合は、シートを縦向きに貼り付けます。

貼り付けるときは、角がめくれたり、中央が浮き上がったりしないよう全体をしっかりと押さえつけてください。クリーニングシートがめくれていると、正常にクリーニングできない場合があります。

- 8 クリーニングシートの表面の紙をはがす。



- 9 クリーニングシートの粘着面が現れるので、四隅が浮いたりめくれたりしていないことを確認する。



2UPC-C54/C58 シリーズ

2UPC-C53/C55 シリーズ

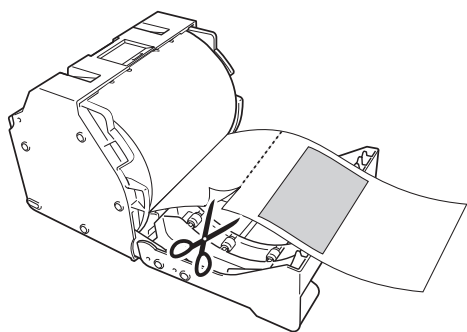
- 10 再度 CLEANING ボタンを押す。

CLEANING ランプが点灯し、クリーニングが開始されます。プリント紙が排紙口を出入りし、内部のごみや汚れを取り除きます。

クリーニングが終了すると、プリント紙が数回カットされ、CLEANING ランプが点滅します。

ご注意

クリーニングが終了したら、クリーニングシートがすべて排出されたことを確認してください。クリーニングシートが残っている場合は、ペーパーホルダーを取り出し、クリーニングシートを貼った箇所すべてカットしてください。



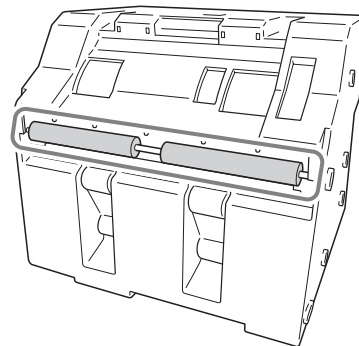
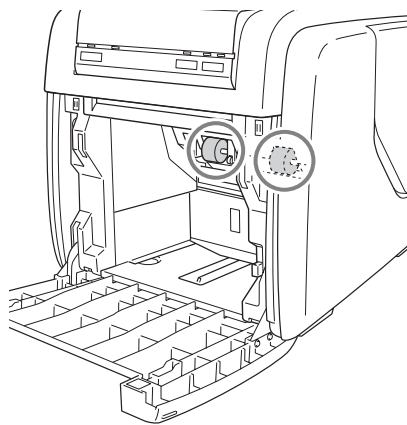
- 11 サイドドアを開け、クリーニングカートリッジを取り出す。

ローラーが汚れたら

プリンターのローラーは、アルコールを浸した柔らかい布を使って、ローラーを回しながら軽く拭いてください。

ご注意

ローラーをお手入れする際は、必ず電源を切り、電源コードを抜いてください。



キャビネットが汚れたら

キャビネットの汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼって、汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布でから拭きしてください。

シンナーやベンジン、アルコール、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げを傷めることがありますので、使用しないでください。

通気孔のフィルターが汚れたら

本機裏面には、通気孔のフィルターがあります。フィルターが汚れてくると、サーマルヘッドの冷却時間が長くなり、印画時間が変わってきます。フィルターの汚れがひどいときは、フィルターをはずして水洗いし、ほこりを取り除いてください。

ご注意

フィルターの網をブラシなどでこすらないでください。

ご使用になれるインクリボンとプリント紙について

インクリボンとプリント紙は、必ず同じ箱に入っているものをペアでお使いください。

ラミネートカラープリントパック 2UPC-C53 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 個
- L サイズ用プリント紙 2 巻

ラミネートカラープリントパック 2UPC-C54 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 個
- はがきサイズ (KG) 用プリント紙 2 巻

ラミネートカラープリントパック 2UPC-C55 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 個
- 2L サイズ用プリント紙 2 巻

ラミネートカラープリントパック 2UPC-C58 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 個
- 10 × 20 cm サイズ用プリント紙 2 巻

印画可能枚数について

印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。また、プリントパックにはインクリボンが 2 個、プリント紙が 2 巻入っています。インクリボン 1 個とプリント紙 1 巻のセットで印画可能な枚数は以下のとおりです。

プリント パック	2UPC-C53 シリーズ	2UPC-C54 シリーズ	2UPC-C55 シリーズ	2UPC-C58 シリーズ
印画枚数	360	215	180	160
印画サイズ	89 × 127 mm (± 2 mm)	102 × 152 mm (± 2 mm)	127 × 178 mm (± 2 mm)	102 × 203 mm (± 2 mm)

ご注意

- インクリボンやプリント紙を途中で交換しないでください。途中で交換した場合、上記の印画可能枚数が減少することがあります。
- 必ず専用のプリントパックをお使いください。

仕様

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電流	最大 3.0 A
動作温度	5 °C ~ 35 °C
動作湿度	20% ~ 80% (結露なきこと)
最大外形寸法	約 275 × 262 × 380 mm (最大突起含まず) (幅/高さ/奥行き)
質量	約 10.5 kg (本体のみ)
プリント方式	昇華熱転写型
プリント解像度	300 dpi
プリント階調	YMC 各色 8bit (256 階調) 処理
プリントサイズ	2UPC-C53 シリーズ : 89 × 127 mm ± 2 mm (L サイズ) 2UPC-C54 シリーズ : 102 × 152 mm ± 2 mm (KG (はがき) サイズ) 2UPC-C55 シリーズ : 127 × 178 mm ± 2 mm (2L サイズ) 127 × 127 mm ± 2 mm (13 × 13 cm サイズ) 89 × 127 mm ± 2 mm (L サイズ) 2UPC-C58 シリーズ : 102 × 203 mm ± 2 mm (10 × 20 cm サイズ) 102 × 178 mm ± 2 mm (HV (ハイビジョン) サイズ) 102 × 152 mm ± 2 mm (KG (はがき) サイズ) 102 × 102 mm ± 2 mm (10 × 10 cm サイズ)
プリント画素数	2UPC-C53 シリーズ : 1,100 × 1,536 ドット (L サイズ) 2UPC-C54 シリーズ : 1,248 × 1,848 ドット (KG (はがき) サイズ) 2UPC-C55 シリーズ : 1,536 × 2,148 ドット (2L サイズ) 1,536 × 1,548 ドット (13 × 13 cm サイズ) 1,100 × 1,536 ドット (L サイズ) 2UPC-C58 シリーズ : 1,248 × 2,448 ドット (10 × 20 cm サイズ) 1,248 × 2,148 ドット (10 × 18 cm サイズ) 1,248 × 1,848 ドット (KG (はがき) サイズ)

1,248 × 1,248 ドット (10 × 10 cm サイズ)
(ただし、左右上下各およそ 2 mm はプリントされません)

2UPC-C53 シリーズ
2UPC-C54 シリーズ
2UPC-C55 シリーズ
2UPC-C58 シリーズ

プリント時間 (光沢)

2UPC-C53 シリーズ：
約 14 秒 (L サイズ)
2UPC-C54 シリーズ：
約 18 秒 (KG (はがき) サイズ)
2UPC-C55 シリーズ：
約 20 秒 (2L サイズ)
2UPC-C58 シリーズ：
約 21 秒 (10 × 20 cm サイズ)
(ご使用になる条件によっては、プリント時間が異なる場合があります)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

プリント時間 (マット)

2UPC-C53 シリーズ：
約 18 秒 (L サイズ)
2UPC-C54 シリーズ：
約 24 秒 (KG (はがき) サイズ)
2UPC-C55 シリーズ：
約 27 秒 (2L サイズ)
2UPC-C58 シリーズ：
約 29 秒 (10 × 20 cm サイズ)
(ご使用になる条件によっては、プリント時間が異なる場合があります)

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。本機や付属のソフトウェア、記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により正常に動作しなかった場合のプリント結果や記録データの補償については、ご容赦ください。
- 故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

入力端子 AC IN (電源入力用)

USB ポート (デバイス)

Hi-Speed USB (USB2.0 準拠)

スプールメモリ 1 画面分

付属品

ペーパートレイ (1)
ペーパーホルダー (1)
アダプター (左右各 1)
ペーパーコア (1)
インクリボンホルダー (1)
電源コード (1)
クリーニングカートリッジ (1)
3 極→2 極変換プラグ (1)
USB ケーブル (1-790-081-71 (Sony)) (1)
CD-ROM (1)
ソフトウェアライセンス契約書 (1)
ご使用になる前に (1)
保証書 (1)

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。
他の機器には使用できません。

別売り品


使用インクリボン／プリント紙

ラミネートカラープリントパック

プリントできないときは


エラーが発生してプリントできない場合は、ランプの点灯でエラーの内容を示します。次に示す対処をしてください。

ランプ	意味 / 対処
ALARM ランプ点灯 (赤)	プリンターの動作に問題が発生しました。 → ソニー業務用ご相談窓口までご相談ください。
ALARM ランプ点灯 (オレンジ)	プリント紙の給排紙が正しく行えませんでした。 → プリント紙を正しく取り付けてください。(14 ページ) プリント紙が折れている可能性があります。 → プリント紙が折れていないか確認し、折れていた場合は、その部分を切り取ってから再度取り付けてください。(14 ページ) インクリボンが切れている可能性があります。 → テープなどでインクリボンを貼り合わせてください。(19 ページ) インクリボンを使い切りました。 → インクリボンとプリント紙をセットで交換してください。(14 ページ) インクリボンが正しく取り付けられていない可能性があります。 → 正しく取り付けてください。(16 ページ) ペーパーホルダーに大量の紙片がたまっています。 → たまった紙片をすべて取り除いてください。(20 ページ)

ランプ	意味 / 対処
 ランプ点灯	プリント紙を使い切りました。 → プリント紙とインクリボンをセットで交換してください。(14 ページ) インクリボンを使い切りました。 → インクリボンがスプールの一方に完全に巻き取られている場合は、インクリボンを使い切っています。プリント紙とインクリボンをセットで交換してください。(14 ページ) プリント紙が入っていません。 → プリント紙を取り付けてください。(14 ページ) インクリボンが入っていません。 → インクリボンを取り付けてください。(16 ページ) プリント紙とインクリボンの組み合わせが正しくありません。 → 同じプリントバックに入っていた組み合わせにしてください。(12 ページ) コンピューター側で設定したサイズと異なるプリントバックが装着されています。 → コンピューター側の設定を変更するか、プリントバックを交換してください。

故障かなと思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因／処置
プリント紙が取り付けられない。	ペーパーホルダーにアダプターが取り付けられている状態で、2UPC-C53、C55を取り付けようとしていませんか。 →アダプターを取りはずしてから、プリント紙を入れ直してください。(13ページ)
インクリボンが装着できない。	インクリボンのスプールの向きが間違っていますか。 →インクリボンのスプールをインクリボンホルダーの向きに合わせて正しく装着してください。
プリント紙を取り付けたのにプリントできない。	プリント紙が正しく装着されていますか。 →正しく装着してください。(14ページ)
インクリボンを取り付けたのにプリントできない。	インクリボンが正しく装着されていますか。 →正しく装着してください。(16ページ)
 (PRINT) ランプが点滅したまま、プリントされない。	プリンター内部の温度が高くなった場合、一時的にプリントできないことがあります。 →自動的にプリントが再開されるまでお待ちください
インクリボンを使い切ったが、プリント紙が余っている。	トラブルではありません。プリント紙は余分に巻いてあります。 →余ったプリント紙は取り出し、新しいインクリボンとプリント紙を装着してください。(14ページ)
プリント面に白いスジや点状、糸状のキズが入る。	サーマルヘッドやローラーが汚れている可能性があります。 →プリンター内部をクリーニングしてください。(24ページ)
プリントのはじに余白ができる。	ペーパーホルダーにアダプターを取り付けずに、紙幅 102 mm (4 インチ) のプリントバック (2UPC-C54/C58 シリーズ) を使用していませんか。 →ペーパーホルダーにアダプターを取り付けてください。
ペーパーホルダーが取り出せない。	ペーパーホルダーに紙片が大量にたまっていますか。 →ペーパーホルダーの紙片をならしてから、ペーパーホルダーを取り出してください。(20ページ)

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

ソニーサービス窓口にご相談なさるときは、次のことをお知らせください

- 型名：UP-CX2
- 故障の内容：できるだけ詳しく
- 購入年月日

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>